

# 大阪医科大学学報

法 人

理事選任

退 任 東 郁 郎 3.31  
就 任 岡 島 邦 雄 4. 1

評議員選任

退 任 東 郁 郎 3.31  
再 任 武 内 敦 郎 4. 1

盛学術振興基金運営委員会委員の委嘱を解く

委 員 東 郁 郎 3.31

同上委員会委員を委嘱する

理 事 岡 島 邦 雄 4. 1

規程改正

・就業規則中一部改正について

第28条の次に、次の1条を加える。

第28条の2 職員が、1才未満の子を養育することを目的とした育児休業を申し出た場合は、別に定める育児休業規程により休業させることが出来る。

施行日 平成4年4月1日より

・給与規則中一部改正について

第7条 宿直及び日直手当は、次に掲げる額を支給する。

1. 教員 宿直及び日直勤務各1回に付 8,900円 (8,600円)  
但し、土曜日午後0時40分より引続き宿直勤務をする場合は1回に付 13,350円 (12,900円)
2. 職員 宿直及び日直勤務各1回に付 5,600円 (5,400円)

◆目	次◆
法 人 .....	平成3年度卒業式 .....
規程改正 .....	1) 医学部医学科 2) 看護専門学校
育児休業規程を制定 .....	平成4年度入学式 .....
人事 { 名誉教授称号授与・採用・昇格、 異動・休職・復職・委嘱、解嘱 退職・海外渡航 } .....	1) 医学部医学科 2) 大学院医学研究科 3) 看護専門学校
平成4年度主なる事業計画 .....	医師国家試験状況 .....
平成4年度・収支予算 .....	看護婦国家試験状況 .....
平成4年度入学試験状況 .....	附属病院平成3年度診療動態 .....
1) 医学部医学科 2) 大学院医学研究科 3) 看護専門学校	学位記授与 .....

但し、土曜日午後0時40分より引続き直勤務をする場合は1回に付8,400円(8,100円)

※ ( )内は改正前支給額  
施行日 平成4年4月1日より

・住宅手当支給規程中一部改正について

第2条第3号について次のように改正する。

3. 前条第2号に係る職員3,600円  
(現行は、取得後5年以内は2,500円、  
その後は1,000円)

施行日 平成4年4月1日より

・奨学金貸与規程中一部改正について

第4条を次のように改正する。

第4条 奨学生数は毎年度、各学年原則として5名、総数30名以内とする。

(現行は、毎年度、1学年5名以内)

施行日 平成4年4月1日より

## 育児休業規程を制定

### 育児休業規程

(目的)

第1条 この育児休業規程(以下、規程という)は、学校法人大阪医科大学就業規則第28条の2の規程に基づき、職員が1歳未満の子(養子を含む)を養育することを目的とした育児休業(以下、休業という)に関する事項を定めるものである。

2. この規程に定めのない事項については、「育児休業等に関する法律」その他の法令の定めるところによる。

(対象者)

第2条 休業の対象者は、育児のために休業す

ることを希望する職員であって1歳未満の子(養子を含む)と同居し、養育する者で休業後も引き続き勤務する意思を有する者とする。

但し、次の各項に該当する職員は休業をすることが出来ない。

1. 日々雇用される者
2. 期間を定めて雇用される者
3. 労使協定により休業の対象から除外するものと定められた次の職員
  - (1) 勤続1年未満の者
  - (2) 配偶者等が常態として当該子を養育することが出来る者
  - (3) 休業申出の日から起算して1年以内に退職予定の者

(申出)

第3条 休業を希望する者は、原則として休業を開始する日の1カ月前までに、本学所定の「育児休業申出書」に必要事項を記載し、所属長を経て申出なければならない。

2. 本学は、休業の申出を受理する場合に、必要な証明書の提出を求めることが出来る。

(撤回)

第4条 休業の申出は、休業開始予定日の前日までに本学所定の「育児休業撤回届」を届出ることにより撤回することが出来る。

但し、一度撤回した職員は、次の各号の一に該当する場合を除き再度申出することは出来ない。

- (1) 配偶者が死亡したとき
- (2) 配偶者が負傷、疾病又は精神もしくは身体の障害により休業申出の対象となった子を養育することが困難な状態になったとき

- (3) 婚姻の解消その他の事情により配偶者が休業申出の対象となった子と同居しないこととなったとき

(期 間)

第5条 休業の期間は、原則として子が出生した日から1歳に達する日（誕生日の前日）までを限度として、連続した本人の申出の期間とする。

2. 休業は、原則として産前・産後の休務期間満了の日の翌日から開始する。

但し、産前・産後の休務後勤務した後、休業を希望する場合は、申出日をもって休業の開始日とする。

3. 休業は、原則として本人の申し出た期間が終了する日をもって終了する。

但し、次の各号の一に該当する事情が生じたときは、当該事情が生じた日（第5号についてはその前日）をもって終了するものとする。

- (1) 子が死亡したとき
- (2) 子が養子である場合において、離縁又は養子縁組の取消が行われたとき
- (3) 子が養子となったことその他の事情により、職員と子とが同居しないこととなったとき
- (4) 職員が、負傷、疾病又は精神もしくは身体の障害により、子が1歳に達するまでの間、当該子を養育出来ない状態になったとき
- (5) 休業申出をした職員が新たな産前産後休暇又は休業が始まったとき
- (6) 休業中、第2条第3項第2号に該当することとなったとき

4. やむを得ない事由により、あらかじめ申し出た休業期間が終了する1カ月以内までに本学所定の「育児休業期間変更届」により申出ることにより1回に限り期間を延長又は短縮することができる。

(給与等の取扱い)

第6条 休業期間中の給与は、無給とする。

但し、休業開始月及び復職月の給与は日割計算とする。

2. 昇給については、休業期間中は実施しないものとし、復職後6カ月勤務した直近の10月あるいは4月に実施する。

3. 期末手当については、当該対象期間内の休業した期間分については、支給しない。

4. 退職金の勤続期間算定については、復職後1年以上勤務したときは休業期間の2分の1の期間を勤続期間に算入する。

(社会保険等の取扱い)

第7条 休業期間中の社会保険料（私立学校教職員共済組合）及び雇用保険の被保険者負担分は、当該期間中は本学が立替え払いするものとし、復職後1年以内に返納しなければならない。

但し、復職後1年を超えて勤務したときは返済を免除する。

2. 休業期間中の住民税・私立学校教職員共済組合等貸付の返済金等については、当月分を翌月10日までに本学の指定する銀行口座に振込まなければならない。

(年次有給休暇)

第8条 休業期間は、全労働日から除外するものとする。

(休業後の取扱い)

第9条 休業後の処遇は、休業前の格付けを下回らないものとし、原則として休業直前の所属及び職務とするが、業務上の都合、本人の状態等を勘案した上で、個々に決定することが出来る。

(解雇その他不利益扱いの禁止)

第10条 職員が、休業を申出あるいは休業したことを理由として解雇その他不利益な取り扱いをすることはしないものとする。

(育児休業をしない職員に対する措置)

第11条 職員が1歳未満の子と同居し、養育する者で育児休業をしない者については、子が1歳に達するまでの間、所定労働時間を超えて労働しないことを希望してきたときは、これを認めるものとする。

但し、当該子が、本学保育所に入所した場合にあっては、この限りでない。

附 則

この規則は、平成4年4月1日から実施する。

## 人 事

### 名誉教授称号授与

小野克己(前口腔外科学教授) 4. 1

### 採 用

技 術 員 牛尾 公美(病院薬剤部) 3. 1

看 護 婦 中竹留美子(病院看護部) ”

教 授 清水 章(病態検査学) 4. 1

助 手 井上 直己(解剖学Ⅰ) ”

” 小出 哲也(解剖学Ⅱ) ”

” 安積 正作(病理学Ⅰ) ”

” 浦野 透( ” ) ”

助 手 水口 博之(医 化 学) 4. 1

” 織田 行雄(衛生学・  
公衆衛生学) ”

” 藤田 清司(法 医 学) ”

” 瀬尾 崇(神経精神医学) ”

” 本山 壯一(耳鼻咽喉科学) ”

事 務 員 岡 貴代(総務部庶務課) ”

” 出雲 和美(病院事務部  
医 事 課) ”

” 伊藤由美子( ” ) ”

” 片岡 豊( ” ) ”

” 岸本恵美子( ” ) ”

” 豊島 美穂( ” ) ”

” 藤原 祐子( ” ) ”

” 大野 真美(病院薬剤部  
薬品管理課) ”

技 術 員 岡部 早苗(病院中央検査部) ”

” 山本 純子( ” ) ”

” 吉田 知加(病院輸血室) ”

” 谷口 晴菜(病院放射線科) ”

” 松本 洋一( ” ) ”

” 津山 えり(病院眼科) ”

” 田邊 康二(病院リハビリ  
テーションセンター) ”

” 岩崎 孝敏(病院中央手術部) ”

技 能 員 大原 絹代(総務部庶務課) ”

看 護 婦 浅島 有紀(病院看護部) ”

” 浅山 輝美( ” ) ”

” 阿部 宏子( ” ) ”

” 飯尾佳代子( ” ) ”

” 伊賀 由里( ” ) ”

” 伊賀瀬寿美( ” ) ”

” 一丸 淳子( ” ) ”

” 今井真由美( ” ) ”

” 尹 支妙( ” ) ”

看護婦 牛之濱千登勢 (病院看護部) 4. 1  
 " 内園 りさ ( " ) "  
 " 大林 紀子 ( " ) "  
 " 岡田まゆみ ( " ) "  
 " 岡本 優佳 ( " ) "  
 " 尾崎 佐代 ( " ) "  
 " 門田ひとみ ( " ) "  
 " 川瀬 純与 ( " ) "  
 " 木久紀代美 ( " ) "  
 " 清末 宏子 ( " ) "  
 " 公文 麻紀 ( " ) "  
 " 小嶋登紀子 ( " ) "  
 " 古地 清子 ( " ) "  
 " 近藤 智恵 ( " ) "  
 " 阪下 明美 ( " ) "  
 " 笹井 文子 ( " ) "  
 " 澤山 純子 ( " ) "  
 " 塩満由美子 ( " ) "  
 " 篠田 智美 ( " ) "  
 " 神藤佐知子 ( " ) "  
 " 高畦 信子 ( " ) "  
 " 高木 良子 ( " ) "  
 " 田所 エミ ( " ) "  
 " 田殿ゆかり ( " ) "  
 " 田中 綾 ( " ) "  
 " 丹治 温恵 ( " ) "  
 " 大門あゆみ ( " ) "  
 " 辻井 元乃 ( " ) "  
 " 寺石 育世 ( " ) "  
 " 當田なほみ ( " ) "  
 " 中澤美智子 ( " ) "  
 " 西村 幸子 ( " ) "  
 " 橋本 貴子 ( " ) "

看護婦 早瀬 麻子 (病院看護部) 4. 1  
 " 引野 優香 ( " ) "  
 " 樋口 康子 ( " ) "  
 " 枇榔 幸代 ( " ) "  
 " 福田 展子 ( " ) "  
 " 船野 千里 ( " ) "  
 " 前峠 香好 ( " ) "  
 " 正清知恵子 ( " ) "  
 " 松井 喜美 ( " ) "  
 " 松村 真紀 ( " ) "  
 " 松本 典子 ( " ) "  
 " 水田 香織 ( " ) "  
 " 箕嶋 美知 ( " ) "  
 " 宮川 直子 ( " ) "  
 " 宮村 順子 ( " ) "  
 " 村上 明子 ( " ) "  
 " 室井 悦子 ( " ) "  
 " 明治まゆみ ( " ) "  
 " 本谷 亜紀 ( " ) "  
 " 元屋敷実世 ( " ) "  
 " 森田 桂 ( " ) "  
 " 森高 万理 ( " ) "  
 " 森野 由美 ( " ) "  
 " 山中由紀子 ( " ) "  
 " 山本 葉子 ( " ) "  
 " 行澤 智子 ( " ) "  
 " 吉本 綾子 ( " ) "  
 " 蠟野 久代 ( " ) "  
 准看護婦 山下 智子 ( " ) "  
 保 母 猪飼 明子 ( " ) "  
 " 小島美賀子 ( " ) "  
 看護事務員 長野 和枝 ( " ) "  
 看護補助員 小西 里美 ( " ) "

教授	岩動孝一郎 (泌尿器科学)	4.16	病院看護部 臨床指導者	川上 千春 (看護婦)	4.1
助手	中島 周三 (内科学Ⅱ)	〃	〃	大野 清美 ( 〃 )	〃
技能員	伊藤 廣 (病院事務部 栄養給食課)	〃	〃	岡本 綾子 ( 〃 )	〃
〃	榎本 正孝 ( 〃 )	〃	〃	宮地奈津子 ( 〃 )	〃
看護婦	村岸 明美 (病院看護部)	〃	〃	浅野 民子 ( 〃 )	〃
短時間 雇用職員	河野 知子 (病院輸血室)	〃	病院看護部 臨床指導者 代理	浅井 明美 ( 〃 )	〃
助手	清木 康雄 (産婦人科学)	5.1	〃	浦戸 明美 ( 〃 )	〃
〃	中西 豊文 (病態検査学)	〃	〃	高橋 由美 ( 〃 )	〃
〃	酒井 泰彦 (中央検査部)	〃	〃	高橋 典子 ( 〃 )	〃
事務員	新延 成史 (病院事務部 医事課)	〃	看護専門学校 専任教員	柴田裕見子 (病院看護部 臨床指導者)	〃
看護補助員	浦崎 安江 (病院看護部)	〃			
			化学 助 教授	伊東 重徳 (法医学 助 教授)	〃
<b>昇格、異動</b>			法医学 助 教授	鈴木 廣一 (講師)	4.16
口腔外科学 教授	島原 政司 (講師)	4.1	産婦人科学 助 手	久保 寛倫 (解剖学Ⅰ 講 師)	4.1
神経精神医学 助 教授	米田 博 ( 〃 )	〃	総務部 保安課長代理 事務取扱	石川 昭二 (保安課長 代理)	〃
解剖学 技術員	金山 忠志 (技術補助員)	〃	病院事務部 施設課長代理 事務取扱	柴田 弘文 (施設課長 代理)	〃
微生物学 技術員	藤岡 良彦 ( 〃 )	〃			
中央研究室 技術員	上野 照生 ( 〃 )	〃	内科学Ⅲ 助 手	寺崎 文生 (中央検査部 助 手)	5.1
精神科・神経科 技術員	澤村 律子 (病院事務部 医事課 事務員)	〃			
病院看護部 看護婦長	小倉 榮子 (看護婦長 代理)	〃	<b>法医学兼担を命ずる</b>	助 教授 伊藤 重徳 (化学)	4.1
病院看護部 看護婦主任	福富 美樹 (看護婦主任 代理)	〃	<b>病理学兼担を命ずる</b>	講 師 森本 純司 (実験動物 センター)	4.1
〃	榎木 淑恵 ( 〃 )	〃	<b>解剖学兼担を命ずる</b>		
〃	宝田 照代 (看護婦)	〃	助 手 久保 寛倫 (産婦人科学)	4.1	
病院看護部 看護婦主任 代理	三浦 典子 ( 〃 )	〃	<b>薬理学兼担を命ずる</b>		
〃	杵本 尚子 ( 〃 )	〃	助 手 山本 大助 (医学情報処理 センター)	4.1	

## 放射線医学兼担を命ずる

助 手 高淵 雅廣 (中央研究室) 4. 1

## 実験動物センター兼務を命ずる

講 師 前田 環 (病理学Ⅱ) 4. 1

## 休職、復職

### 休職を命ずる

看 護 婦 原田 恵美 (病院看護部) 4. 1

“ 澤山 純子 ( “ ) “

“ 早瀬 麻子 ( “ ) “

准看護婦 野村るり子 ( “ ) “

“ 石垣 由美 ( “ ) “

“ 杉本 甯子 ( “ ) “

“ 今村 知美 ( “ ) “

“ 河村美咲代 ( “ ) “

“ 椎山 玲子 ( “ ) “

“ 谷口みどり ( “ ) “

“ 中越 智子 ( “ ) “

“ 前田 厚子 ( “ ) “

“ 稲田美穂子 ( “ ) “

“ 森元 由美 ( “ ) “

### 復職を命ずる

講 師 前田 環 (病理学Ⅱ) 3.31

看 護 婦 谷岡 晶子 (病院看護部) 4. 1

准看護婦 石川理津子 ( “ ) “

“ 巽 唯子 ( “ ) “

“ 近藤 富子 ( “ ) “

“ 黒木 千種 ( “ ) “

“ 眞栄城ひとみ ( “ ) “

“ 松尾 美香 ( “ ) “

## 委嘱、解嘱

### 盛学術振興基金審査委員会委員を委嘱する

教 授 今井 雄介 (生理学Ⅰ) 2.12

“ 宮崎 瑞夫 (薬 理 学) “

“ 中田 勝次 (病理学Ⅰ) “

“ 中井 益代 (微生物学) “

“ 溝井 泰彦 (法 医 学) “

“ 大柴 三郎 (内 科 学Ⅱ) “

“ 河村慧四郎 (内 科 学Ⅲ) “

“ 小野村敏信 (整形外科学) “

“ 安原 稔 (皮 膚 科 学) “

“ 高橋 宏明 (耳鼻咽喉科学) “

“ 杉本 修 (産婦人科学) “

### 同上委員会委員長を委嘱する

教 授 今井 雄介 (生理学Ⅰ) 3.25

### 附属病院長の委嘱を解く

教 授 東 郁郎 (眼 科 学) 3.31

### 附属病院副院長の委嘱を解く

教 授 岡島 邦雄 (一般・消化器  
外 科 学) 3.31

### 附属病院長を委嘱する

教 授 岡島 邦雄 (一般・消化器  
外 科 学) 4. 1

### 附属病院副院長を委嘱する

教 授 堺 俊明 (神経精神医学) 4.16

### 中央検査部長を委嘱する

教 授 清水 章 (病態検査学) 4. 1

### 治験審査委員会委員の委嘱を解く

教 授 岡島 邦雄 (一般・消化器  
外 科 学) 3.31

### 同上委員会委員を委嘱する

教 授 島原 政司 (口腔外科学) 4. 1

### 健康管理医兼衛生管理者の委嘱を解く

助 手 北岡 治子 (内 科 学Ⅰ) 3.31

**健康管理医兼衛生管理者を委嘱する**

助 手 島田 徹 (内科学Ⅰ) 4. 1

**学内講師を委嘱する**

助 手 岡崎 芳次 (生物学) 4. 1

” 伊藤 裕子 (解剖学Ⅰ) ”

” 後藤 秀幸 (解剖学Ⅱ) ”

” 石井 権二 (薬理学) ”

” 澤田 健 (病理学Ⅱ) ”

” 井村 俊郎 (微生物学) ”

” 石原 正 (内科学Ⅰ) ”

” 北岡 治子 ( ” ) ”

” 森田 眞照 (一般・消化器  
外科科学) ”

” 竹田 幹 ( ” ) ”

” 徳田 覚 (眼科学) ”

” 濱田 潤 ( ” ) ”

” 板倉 淳 (耳鼻咽喉科学) ”

” 垣鏑 典也 ( ” ) ”

” 前田 裕子 (放射線医学) ”

” 寺井 陽彦 (口腔外科学) ”

” 上野 浩 (中央検査部) ”

**図書館運営委員会委員を委嘱する**

教 授 古谷 榮助 (化学) 4. 1

” 島田 眞久 (解剖学Ⅱ) ”

” 藤本 守 (生理学Ⅱ) ”

” 鏡山 博行 (医化学) ”

” 河村慧四郎 (内科学Ⅲ) ”

” 檜林 勇 (放射線医学) ”

” 田嶋 定夫 (形成外科学) ”

助 教 授 佐野 浩一 (微生物学) ”

” 河野 公一 (衛生学・  
公衆衛生学) ”

” 陰山 克 (内科学Ⅱ) ”

” 植木 實 (産婦人科学) ”

課 長 曾我部昭美 (図書館) 4. 1

主 任 高橋美知代 ( ” ) ”

**中央研究室長を委嘱する**

教 授 美濃 眞 (小児科学) 4. 1

**中央研究室常任運営委員会委員を委嘱する**

教 授 大槻 勝紀 (解剖学Ⅰ) 4. 1

” 檜林 勇 (放射線医学) ”

助 教 授 小寺 邦彦 (生理学Ⅱ) ”

” 河野 公一 (衛生学・  
公衆衛生学) ”

” 山田 眞一 (一般・消化器  
外科学) ”

講 師 渡邊 房男 (化学) ”

” 高松 順太 (内科学Ⅰ) ”

” 丸岡 博史 (麻醉科学) ”

” 岡田 茂樹 (泌尿器科学) ”

技 師 長 内藤 継也 (中央研究室) ”

**組換え DNA 実験安全委員会委員を委嘱する**

教 授 岩崎 尚彦 (生物学) 4. 1

” 鏡山 博行 (医化学) ”

” 中井 益代 (微生物学) ”

” 吉田 康久 (衛生学・  
公衆衛生学) ”

” 大澤 仲昭 (内科学Ⅰ) ”

” 堺 俊明 (神経精神医学) ”

山元 孝吉 (元生物学教授) ”

課 長 代理 成松 正治 (総務部庶務課) ”

**同上委員会委員長を委嘱する**

教 授 中井 益代 (微生物学) 5. 6

**同上委員会副委員長を委嘱する**

教 授 岩崎 尚彦 (生物学) 5. 6

**同上委員会安全主任者を委嘱する**

教 授 鏡山 博行 (医化学) 4. 1



**組換え DNA 実験安全委員会安全管理医を委  
嘱する**

教 授 大澤 仲昭 (内 科 学 I) 4. 1

**倫理委員会委員長を委嘱する**

教 授 溝井 泰彦 (法 医 学) 4. 1

**同上委員会副委員長を委嘱する**

教 授 太田 富雄 (脳神経外科学) 4. 1

**同上委員会委員を委嘱する**

教 授 河邊 六男 (物 理 学) 4. 1

〃 宮崎 瑞夫 (薬 理 学) 〃

〃 森 浩志 (病 理 学 II) 〃

〃 溝井 泰彦 (法 医 学) 〃

〃 河村慧四郎 (内 科 学 III) 〃

〃 太田 富雄 (脳神経外科学) 〃

〃 高橋 宏明 (耳鼻咽喉科学) 〃

龍谷大学 教 授 平野 武 (理工学部) 4. 9

**同和教育推進委員会委員を委嘱する**

教 授 千原精志郎 (心 理 学) 4. 1

〃 大槻 勝紀 (解 剖 学 I) 〃

〃 大澤 仲昭 (内 科 学 I) 〃

助 教 授 佐野 浩一 (微 生 物 学) 〃

助 教 授 古川 哲夫 (口 腔 外 科 学) 4. 1

講 師 橋本 和明 (病 理 学 I) 〃

〃 後藤 俊幸 (微 生 物 学) 〃

助 手 徳田 正邦 (小 児 科 学) 〃

〃 清水 一弘 (眼 科 学) 〃

課 長 平野 勝 (総務部教務課) 〃

課長補佐 福島 猛 (病院事務部  
医 事 課) 4. 1

**同上委員会委員長を委嘱する**

教 授 大澤 仲昭 (内 科 学 I) 4.22

**校医を委嘱する**

助 教 授 米田 博 (神経精神医学) 4. 1

**心理教育相談員を委嘱する**

技 術 主 任 寺嶋 繁典 (精神科・神経科) 4. 1

**附属看護専門学校校医を委嘱する**

講 師 奥田喜代司 (産婦人科学) 4. 1

助 手 岡村 武彦 (神経精神医学) 〃

**同上心理教育相談員を委嘱する**

技 術 主 任 寺嶋 繁典 (精神科・神経科) 4. 1

**医学情報処理センター運営委員会委員を委嘱す  
る**

教 授 東 郁郎 (眼 科 学) 5. 6

**退 職**

用 務 員 金子 辰男 (実験動物  
センター) (逝去) 2.12

技 術 員 向井 光子 (病院輸血室) 2.29

〃 越智 敬子 (病院薬剤部) 〃

教 授 小野 克己 (口 腔 外 科 学) 3.31

〃 稲井 眞弥 (病態検査学) 〃

助 教 授 山口 整毅 (化 学) 〃

講 師 柴田伊十児 (耳鼻咽喉科学) 〃

助 手 林 勝吉 (内科学II) 〃

〃 長谷川利雄 (整形外科学) 〃

〃 川上 理郎 (耳鼻咽喉科学) 〃

主 任 辻田ハルエ (病院事務部  
医 事 課) 〃

事 務 員 小塚 清美 ( 〃 ) 〃

〃 児玉ゆかり (病院薬剤部  
薬品管理課) 〃

技 術 員 酒井 吉仁 (病院リハビリ  
テーションセンター) 〃

技術補助員 辻田 哲 (実験動物  
センター) 〃

技 能 員 敷 澄子 (総務部庶務課) 〃

用 務 員 西村 光子 ( 〃 ) 〃

〃 中井美佐子 (病院事務部  
栄養給食課) 〃

用 務 員	有村 利子 (病院事務部 栄養給食課)	3.31	看 護 婦	眞鍋由美子 (病院看護部)	3.31
看護婦長	大北シズ子 (病院看護部)	"	"	赤江加代子 ( " )	"
看護婦主任	岩 ふさ江 ( " )	"	"	梅津 恵 ( " )	"
"	西沢しのぶ ( " )	"	"	大東由未子 ( " )	"
看護婦主任 代 理	坪口三重子 ( " )	"	"	木屋 祥子 ( " )	"
臨床指導者	瀧 知子 ( " )	"	"	古賀 眞子 ( " )	"
"	前田 京子 ( " )	"	"	古賀 良子 ( " )	"
看 護 婦	曾根百合子 ( " )	"	"	上甲 千賀 ( " )	"
"	辻 静代 ( " )	"	"	谷口いずみ ( " )	"
"	坂本 悦子 ( " )	"	"	辻 倫子 ( " )	"
"	瀧田まゆみ ( " )	"	"	中島さとみ ( " )	"
"	丸井 律子 ( " )	"	"	新田 道子 ( " )	"
"	三浦早百合 ( " )	"	"	松下 恵美 ( " )	"
"	茅原 啓子 ( " )	"	"	山田 美豊 ( " )	"
"	三浦由紀子 ( " )	"	"	吉原美由紀 ( " )	"
"	三方奈保美 ( " )	"	"	坂上 由美 ( " )	"
"	宮田真智子 ( " )	"	"	末廣 里美 ( " )	"
"	山内 明子 ( " )	"	"	西 麻衣子 ( " )	"
"	斉藤 委子 ( " )	"	"	増田理江子 ( " )	"
"	古里 孝子 ( " )	"	"	松井 ミカ ( " )	"
"	松下りつ子 ( " )	"	"	長谷川由美子 ( " )	"
"	南 由美 ( " )	"	准看護士	井上 治 ( " )	"
"	山本 千鶴 ( " )	"	准看護婦	濱部朱美子 ( " )	"
"	湯浅 悦子 ( " )	"	"	倉原ムツ子 ( " )	"
"	石間久美子 ( " )	"	准看護士	鈴江 彰浩 ( " )	"
"	岩藤 祥代 ( " )	"	"	中井 広導 ( " )	"
"	上西百合子 ( " )	"	保 母	大塚 隆子 ( " )	"
"	氏丸 圭子 ( " )	"	看護事務員	島田 令子 ( " )	"
"	大本 由加 ( " )	"	看護補助員	佐藤シズ子 ( " )	"
"	豊崎 房恵 ( " )	"	専任教員	大平 佳子 (看護専門学校)	"
"	小島 弓子 ( " )	"	助 手	中山 康 (内科学Ⅲ)	4.30
"	初田 紀子 ( " )	"	"	植田 政嗣 (産婦人科学)	"
			臨床指導者	小澤恵美子 (病院看護部)	"

看護婦 下石 栄子 (病院看護部) 4.30  
" 源田 千晴 ( " ) "

浅田 修二 (内科学Ⅱ助手)  
齋藤 治 ( " " )  
アメリカ (サンフランシスコ)

## 海外渡航

5. 8 ~ 5.15

## 帰学

前田 環 (病理学Ⅱ講師)  
アメリカ (ミシガン大学)  
H. 2. 8.30 ~ H. 4. 3.30

## 出張

植野 洋志 (医化学助教授)  
アメリカ (ニューヨーク) 3.10 ~ 3.17

岡村 武彦 (神経精神医学助手)  
イギリス (ケンブリッジ) 3.21 ~ 4. 4

中務 真人 (解剖学Ⅰ助手)  
アメリカ (ニューヨーク) 3.26 ~ 3.31

石原 正 (内科学Ⅰ助手)  
アメリカ (アトランタ) 3.29 ~ 4. 5

小野村敏信 (整形外科学教授) 4. 8 ~ 4.13  
瀬本 喜啓 ( " 助手) 4. 5 ~ 4.14  
ドイツ (エルランゲン)

太田 富雄 (脳神経外科学教授)  
中国 (上海他) 4. 28 ~ 5. 6

佐々木 聖 (小児科学講師)  
韓国 (ソウル) 5. 1 ~ 5. 5  
フランス (パリ) 5. 6 ~ 5.14

## 平成4年度主なる事業計画

A) 構内駐車場建築及び周辺整備工事

B) 研究診療設備拡充計画

1. コンピューテッドラジオグラフィー

FCR システム 1式

(研究装置補助金申請物件)

2. 生体現象情報高度処理システム 1式

(研究設備補助金申請物件)

3. オーバーチューブ形透視撮影装置 2台

4. X線骨密度測定装置 1式

5. 研究用 RI 機器備品

C) 教育実習用機器整備計画

D) 管理用機器整備計画

1. 廃棄物貯留装置

E) 施設改修整備計画

1. RI 施設 (第3研究館) 改修工事

2. 学生文化部室、第2・第3研究館及び実

験動物センター塗装工事

3. 附属病院施設改修整備工事

1) 外来棟給排水管改修工事

2) 3号館冷温水配管改修工事

4. 看護婦寮5号館空調改修工事

# 平成4年度・収支予算

## 資金収支予算

(単位：千円)

収入の部				支出の部			
科目	平成4年度 予算額	平成3年度 予算額	増・減(△)	科目	平成4年度 予算額	平成3年度 予算額	増・減(△)
学生生徒等納付金収入	2,381,038	2,408,073	△ 27,035	人件費支出	10,058,478	9,544,924	513,554
手数料収入	60,605	63,396	△ 2,791	教育研究経費支出	9,345,768	8,745,604	600,164
医療収入	17,242,311	16,059,420	1,182,891	管理経費支出	752,909	699,505	53,404
寄付金収入	120,000	100,000	20,000	借入金等利息支出	209,306	238,803	△ 29,497
補助金収入	1,493,201	1,593,265	△ 100,064	借入金等返済支出	1,325,903	1,322,823	3,080
資産運用収入	714,957	700,778	14,179	施設関係支出	910,907	124,790	786,117
資産売却収入	351	2,256	△ 1,905	設備関係支出	875,337	903,985	△ 28,648
事業収入	112,256	103,000	9,256	資産運用支出	346,092	666,290	△ 320,198
雑収入	227,940	160,375	67,565	その他の支出	2,228,738	2,420,624	△ 191,886
借入金等収入	989,600	989,600	0	予備費	300,000	300,000	0
前受金収入	1,243,090	1,308,893	△ 65,803	資金支出調整勘定	△ 2,166,406	△ 2,097,768	△ 68,638
その他収入	3,233,682	2,886,792	346,890	次年度繰越支払資金	4,748,390	4,912,784	△ 164,394
資金収入調整勘定	△ 4,379,590	△ 4,123,950	△ 255,640				
前年度繰越支払資金	5,495,981	5,530,466	△ 34,485				
収入の部合計	28,935,422	27,782,364	1,153,058	支出の部合計	28,935,422	27,782,364	1,153,058

## 消費収支予算

(単位：千円)

消費収入の部				消費支出の部			
科目	平成4年度 予算額	平成3年度 予算額	増・減(△)	科目	平成4年度 予算額	平成3年度 予算額	増・減(△)
学生生徒等納付金	2,381,038	2,408,073	△ 27,035	人件費	10,360,973	9,879,463	481,510
手数料	60,605	63,396	△ 2,791	教育研究経費	10,516,387	9,859,468	656,919
医療収入	17,242,311	16,059,420	1,182,891	管理経費	802,468	749,872	52,596
寄付金	165,400	145,400	20,000	借入金等利息	209,306	238,803	△ 29,497
補助金	1,493,201	1,593,265	△ 100,064	資産処分差額	35,486	15,850	19,636
資産運用収入	714,957	700,778	14,179	徴収不能額	2,850	3,850	△ 1,000
事業収入	112,256	103,000	9,256	予備費	300,000	300,000	0
雑収入	227,940	160,375	67,565	消費支出の部合計	22,227,470	21,047,306	1,180,164
帰属収入合計	22,397,708	21,233,707	1,164,001				
基本金組入額合計	△ 1,817,089	△ 1,509,108	△ 307,981	当年度消費支出超過額	1,646,851	1,322,707	
消費収入の部合計	20,580,619	19,724,599	856,020				

注：資金収支・消費収支両予算に共通する科目で予算額に差異のある科目については下記の理由による。

- 「寄付金」には、資金収支予算上の寄付金のほかに、消費収支予算では現物寄付金が計上されている。
- 「人件費」には、支払給与のほかに、資金収支予算では退職金支出額が計上されるのに対し、消費収支予算では退職給与引当金繰入額が計上されている。
- 「教育研究経費」「管理経費」には、資金収支予算上の支払経費のほかに、消費収支予算ではそれぞれに減価償却額が計上されている。

## 平成4年度入学試験状況

		志願者数	受験者数	入学者数
医学部	医学科	1,446人	1,310人	103人
大学院医学研究科		31	31	30
看護専門学校	第一看護学科	416	341	47
	第二看護学科	153	148	47

## 平成3年度卒業式

### 1) 医学部医学科

3月14日(土)午後2時より 107名  
於 大学臨床第一講堂

### 2) 看護専門学校

3月13日(金)午後2時より  
於 大学臨床第一講堂  
第一看護学科(7回生) 39名  
第二看護学科(23回生) 38名

## 平成4年度入学式

### 1) 医学部医学科

4月10日(金)午後2時より 103名  
於 大学臨床第一講堂

### 2) 大学院医学研究科

4月15日(水)午後2時より 30名  
於 大学第一会議室

### 3) 看護専門学校

4月9日(火)午後2時より  
於 大学臨床第一講堂  
第一看護学科 47名  
第二看護学科 47名

## 医師国家試験状況

### 第86回医師国家試験

受験者数 125名(新卒 107名、既卒 18名)  
合格者数 106名(新卒 91名、既卒 15名)  
合格率 84.8%(新卒 85%、既卒 83.3%)  
(全国平均 84%、私立医大平均 79.4%)

## 看護婦国家試験状況

### 受験者数

第一看護学科 39名  
第二看護学科 38名  
合格者数……全員合格

## 附属病院

### 診療動態

平成2年度・3年度(年間……1日平均)

区分	入院		外来
	入院患者数	稼働率	外来患者数
2年度	868人	88.3%	2,330.3人
3年度	863	87.8	2,459.4

### (内訳)

上半期(4月~9月……1日平均)

区分	入院		外来
	入院患者数	稼働率	外来患者数
2年度	876人	89.1%	2,289.3人
3年度	876	89.1	2,449.5

下半期(10月~3月……1日平均)

区分	入院		外来
	入院患者数	稼働率	外来患者数
2年度	859人	87.4%	2,373.0人
3年度	849	86.4	2,469.7

## 学 位 記 授 与

(交付年月日 4. 3. 25)

番 号	氏 名	論 文 題 名
甲第438号	稲 毛 昭 彦	Mirror Movements of Hind Limbs of the Rats with Experimentally Induced Lumbosacral Agenesis (実験的に作製した腰仙椎無形成ラットにおける後肢鏡像運動に関する研究)
甲第439号	安 積 正 作	エンドトキシンによる肝壊死の発生に関与する肝微小循環障害 — 生体顕微鏡観察を中心として —
甲第440号	前 田 一	Effect of $\alpha$ -tocopherol on oxidative hemolysis, as evaluated by impedance measurement (インピーダンス変化からみた過酸化反応による溶血におよぼすビタミンEの効果)
甲第441号	川 村 尚 久	INCREASED GLYCATED Cu, Zn-SUPEROXIDE DISMUTASE LEVELS IN ERYTHROCYTES OF PATIENTS WITH INSULIN-DEPENDENT DIABETIC MELLITUS (インスリン依存性糖尿病患者赤血球における糖化 Cu, Zn-スーパーオキサイドディスムターゼ)
甲第442号	谷 内 幹 弘	Pathogenesis of Experimental Lumbosacral Agenesis in Rats (腰仙部無形成症の病理発生に関する実験的研究)
甲第443号	井 上 直 巳	Lymphocyte Subpopulations in Mediastinal Milky Spots of Mice : Light-and Electron-Microscopic Immunohistochemical Observations (マウスの縦隔胸膜乳斑におけるリンパ球分画 : 光顕、電顕免疫組織化学的観察)
甲第444号	太 田 利 夫	血清・膝関節液中の補体プロフィール — 慢性関節リウマチと変形性関節症の比較 —
乙第550号	池 田 朗	病的音声口前音の音声波形微細変動と聴覚的印象
乙第551号	平 通 也	Biochemical Study on the Process of Skin Graft Take (植皮の生着過程に関する生化学的検討)
乙第552号	小 出 尚 志	Enteroviruses in myocarditis and dilated cardiomyopathy (心筋炎と拡張型心筋症におけるエンテロウイルス) 1) Viral genomic detection in the hearts of C3H/He mice with experimental coxsackievirus B3 myocarditis by gene amplification using the polymerase chain reaction (実験的コクサッキー B3 ウイルス性心筋炎 C3H/He マウスの心筋における PCR 法を用いたウイルスゲノムの検索) 2) Genomic detection of enteroviruses in the myocardium : Studies on animal hearts with coxsackievirus B3 myocarditis and endomyocardial biopsies of patients with myocarditis and dilated cardiomyopathy (コクサッキー B3 ウイルス性心筋炎動物モデルの心筋ならびに心筋炎や拡張型心筋症患者の生検心筋におけるエンテロウイルスゲノムの検索)
乙第553号	間 島 毅 彦	血糖コントロールによる糖尿病性神経障害の改善に関する検討

番 号	氏 名	論 文 題 名
乙第554号	足 立 至	TI-201 心筋シンチグラフィにおける心筋摂取率の検討 — 全身分布像を用いて —

大阪医科大学学報 第12号  
発行年月日 平成4年5月12日  
発行 学校法人 大阪医科大学  
発行責任者 事務局長 松村 實  
編集・発行 総務部庶務課